

第41回日本神経科学大会

The 41st Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society

ランチョンセミナー 2LS10

2018年7月27日(金) 11:50~12:50

神戸コンベンションセンタ(神戸国際展示場2号館3F第10会場)



アスリートの脳画像研究



座長 正木 信夫 (ATR-Promotions 脳活動イメージングセンタ)

演者 荒牧 勇 (中京大学スポーツ科学部)

2020年の東京オリンピック・パラリンピックを2年後に控え、ますますスポーツへの注目が集まっています。競技スポーツのアスリートは、その競技に適した能力を持ち、他者との競い合いの中で勝ち残り、選抜されてきた人たちです。日々過酷なトレーニングで自らの身体と技能と精神を鍛えあげ、試合本番でベストパフォーマンスを発揮することが求められる人たちです。

このようなアスリートたちの心・技・体の能力を解明するために、我々はアスリートを対象としたMRI画像研究に取り組んでいます。

- 競技種目の特徴と脳には関係があるのか？
- 試合本番で強い人の脳はどうなっているのか？
- トレーニングは脳をどう変えるのか？
- オリンピックやパラリンピアンは普通の選手と何が違うのか？

このような疑問にチャレンジする脳構造画像・脳機能画像による研究を紹介します。



ランチョンセミナー聴講(お弁当提供)整理券について
・オンライン予約による整理券は完売しました。
・当日7:30~神戸国際展示場 2号館 1階(予定)にて配布します(先着20名)。

ATR-Promotions
BAIC
脳活動イメージングセンタ